



性的指向 (Sexuality) って？

A. どんな「性」の人に魅力を感じるか、だよ。



あなたは、どんな人に惹かれる？

どんな人に恋愛感情や性的魅力を感じた？

初めて感じたのはいつだった？どんな人だった？どんな性別の人だったろう？

どうしたいと思うだろう？

一緒にいたいし、くっついていたい、抱きしめたいしキスしたい、セックスもしてみたい。そして、できるならずっとパートナーでありたい、と思うかもしれないね。

性的指向 (Sexuality、Sexual Orientation) は、「どんな性の人を好きになるか」という広い意味と「どんな性の人に性的魅力を感じるか」という狭い意味の両方があるよ。

「[生まれたときの性](#)」や「[こころの性](#)」に関わらず、魅力を感じる (恋愛や性愛の対象とする) 性傾向のこと。

自分で意図的に選んだ好みではないので、嗜好、という単語は当てはまらないので注意が必要だよ。

恋愛感情や性的魅力を感じる性別の方向性のことを性的指向 (Sexuality、Sexual Orientation) = 好きになる性、と呼んでいるよ。

さらには、性的関心や欲求の対象の性としての「性的指向 (Sexuality)」と、恋愛対象の性としての「[恋愛的指向](#)」に分けられてもいる。

だからと言って、必ずどれかに当てはまる、というものでもないのだけれど。

自分の性自認 (ジェンダーアイデンティティ) = こころの性、と異なる性別の人に恋愛感情や性的魅力を感じることを「[異性愛 \(ヘテロセクシュアル\)](#)」というよ。

よく「フツー」とか「ノーマル」「ストレート」という表現があるけど、間違った使いかただよ。気付けずに使っている人が大多数だろうけどね。

自分の性自認 (ジェンダーアイデンティティ) = こころの性、と同じ性別の人に恋愛感情や性的魅力を感じることを「[同性愛 \(ホモセクシュアル\)](#)」というよ。

女性として女性が好きならば「[レズビアン](#)」男性として男性が好きならば「[ゲイ](#)」とそれぞれ呼ばれているよ。

男女両方に恋愛感情や性的魅力を感じることを「[両性愛 \(バイセクシュアル\)](#)」と呼んでいるんだ。

男とか女とかそんな2元的な性別にかかわらず、すべてのジェンダーに感じることを「全性愛(パンセクシュアル)」と呼んでいて、逆に、そういった恋愛感情や性的魅力をだれにも感じない人たちを「無性愛(アセクシュアル/エイセクシュアル)」と呼ぶんだ。
書けばこれだけなんだけど、実際にはもっと複雑に入り組んでいて、グラデーションの中であって何色、と決められるものではないんだけどね。

恋愛的指向は、恋愛の対象はどんな性か、ということ。
自分の「生まれたときの性」とは異なる性が恋愛対象のことを、ヘテロロマンティック、自分の「生まれたときの性」と同じ性が恋愛対象だと、ホモロマンティックと呼ぶんだ。
自分と同じ「こころの性」と異なる「こころの性」の両方の性が恋愛対象だと、バイロマンティック、他者に恋愛感情を全く/ほぼ持たない人を、Aロマンティック、あらゆる「こころの性」を持つ人を恋愛対象とするのが、パンロマンティック、と呼んでいる。

特に日本では性的指向(Sexuality)と性的嗜好を取り違えてしまっている人が多いよ。
性的指向(Sexuality)は自分で選べないから、その人のそのままのあり方、というだけの話だよ。
意図的に選んだ好みを「嗜好」というのに対して、自分自身では選べない自然なことだから「指向」という表現になるんだね。

性的指向(Sexuality)＝好きになる性は、ひとり一人にとっての特別で特有のものだよ。
それは自己定義されたものだから、他者が「正しい」だの「間違っている」などと言えるものではなくて「自分にとって何が正しいか」ということなんだ。
自分自身の性的指向(Sexuality)＝好きになる性、への理解は、価値観や信念、身体、欲求、人間関係、ジェンダー、これらすべてに対する自身の考えや感情などが包括されていて、とても多くのさまざまな要素で構成されているんだよ。

男性に惹かれる、女性に惹かれる、どちらにも惹かれる、どちらにも惹かれない。
すべて正しくて、自分が正しいと信じられる好きになる性、を尊重していいんだ。
すべての人が、自分にとって意味のある方法で、自分自身の性的指向(Sexuality)＝好きになる性、を理解し表現する権利を持っているからね。

自分自身の好きになる性、に自信を持ってない人もきつというはずだよ。
生きていくうちに好きになる性、が変わっていくこともあるだろうし、そのタイミングなんて誰にも解らないよ。
社会のなかで自分の好きになる性、が尊重されて、他者の好きになる性、も尊重できている、ということが大切なことなんじゃないだろうか。

次回は性表現(Gender Expression)について考えてみるよ。

[《MENU》](#)

[《性自認\(Gender Identity\)って？](#)

[性表現\(Gender Expression\)って？》](#)

2024-02-19 掲載